

J G N 全国研修会の総括 —ジオガイド養成の現状と課題—  
JGN National Training meeting Summary - The current state and issue of Geoguide development -

坂之上 浩幸<sup>1\*</sup>; 石川 徹<sup>1</sup>  
SAKANOUÉ, Hiroyuki<sup>1\*</sup>; ISHIKAWA, Toru<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 霧島ジオパーク推進連絡協議会

<sup>1</sup>The Council for the Promotion of the Kirishima Geopark

国内各地のジオパークでは、その地域の特性や必要とされる知識など、独自のカリキュラムを設けてジオガイドの養成を進めているが、霧島をはじめとして、そのカリキュラムの内容や期間等で悩みを持つ地域も少なくない。また、山岳、海岸、島嶼など各ジオパークの地形や環境の違いにより、ガイドに求められる危機管理のスキルも多様であり、それぞれ対応をしていく必要がある。

2013年11月に霧島ジオパークで開催されたJGN全国研修会では、ジオガイドの養成をテーマとして、各地のガイド養成の現状や課題の発表や情報の共有、そしてリスクマネジメントについてのグループ討議が活発に行われた。この研修会で得られた情報を総括した情報とともに、霧島ジオパークとしてのガイド養成の現状と課題、今後の方針等を報告する。

キーワード: ジオパーク, 霧島, ジオガイド養成, JGN 全国研修会, リスクマネジメント

Keywords: Geopark, Kirishima, Geoguide development, JGN National Training Meeting, risk management.